



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 株式会社バイテックホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9957 URL http://www.vitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 今野 邦廣
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 二島 進 (TEL) 03-3458-4619
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	41,125	35.0	1,111	226.2	1,044	227.6	659	362.5
29年3月期第1四半期	30,466	△6.8	340	△48.1	318	△48.2	142	△63.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 477百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △104百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	46.90	—
29年3月期第1四半期	10.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	73,295	15,529	20.6
29年3月期	63,939	15,131	23.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 15,109百万円 29年3月期 14,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	87,000	37.1	1,680	32.7	1,470	45.9	940	55.7	66.85
通期	170,000	22.4	3,000	7.9	2,200	6.4	1,600	5.8	116.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	14,376,358株	29年3月期	14,376,358株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	189,946株	29年3月期	437,446株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	14,061,937株	29年3月期1Q	13,724,476株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。業績の状況

(A) 経営成績

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	前年同期比 (%)
売上高	30,466百万円	41,125百万円	135.0%
営業利益	340百万円	1,111百万円	326.2%
経常利益	318百万円	1,044百万円	327.6%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	142百万円	659百万円	462.5%

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高が前年同期比で135.0%となり、デバイス事業、環境エネルギー事業が伸長し、調達事業が拡大しました。また、営業利益については前年同期比で326.2%となり、増加しました。

<当社グループの主な関連市場の状況>

(デバイス・調達関連)

- ・半導体関連：IoT、ビッグデータに関連したストレージ需要を中心にNANDフラッシュメモリーをはじめとする記憶媒体デバイスの市場拡大、及びスマホ向け高機能電子部品の堅調な需要。
- ・自動車関連：自動運転に向けた半導体電子部品や各種センサー等の搭載率の増加。
- ・デジタル機器関連：スマートフォンは引き続き堅調、TV、PC、デジタルカメラ等のAVデジタル機器については継続して減少傾向。

(環境エネルギー関連)

- ・発電関連：太陽光発電は、発電所の売買などの二次市場に事業の焦点が移りつつある。その他、風力・地熱等の再生可能エネルギー発電市場も徐々に立ち上がりつつある。
- ・新電力関連：電力の自由化を背景に販売電力量は増加している中、新電力業者の競争環境は激化し市場における優劣の差が強まっている。
- ・植物工場関連：食の安全・安定供給の観点から、植物工場野菜の認知度が向上し、需要が拡大しつつある。

(B) 経営成績 (セグメント別情報)

デバイス事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	前年同期比 (%)
売上高	28,122百万円	29,015百万円	103.2%
セグメント利益又は 損失 (△)	△30百万円	97百万円	—

デバイス事業の売上高は29,015百万円となりました。イメージセンサーの販売が伸びたほか、メモリの売上が伸長しました。一方、前年度好調だった指紋認証センサーの販売が減少しました。

なお、平成29年5月25日に台湾の大手半導体商社 WPG Holdings Limited (平成28年12月期売上高166.5億ドル)に230,000株の第三者割当を実施し、資本提携を結びました。両社が保有する商材をお互いの得意な地域(日本・アジア)で販売促進していく等、WPGグループとの共創を促進してまいります。

環境エネルギー事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	前年同期比 (%)
売上高	2,343百万円	3,605百万円	153.8%
セグメント利益	370百万円	1,007百万円	271.6%

環境エネルギー事業の売上高は3,605百万円となりました。売電ビジネスにおける一般小売や官公庁向け入札案件販売の売上が増加したほか、植物工場野菜の販売が伸びました。また、メガソーラー向けの太陽光パネルや関連部材の販売が伸びました。

なお、今後は、植物工場野菜の更なる拡販に向けて、ブランド戦略を積極展開してまいります。関連して、当社グループバイテックベジタブルファクトリーで販売された野菜を商品ブランド「Delicious Smile」(デリシャスマイル)として商標登録(平成29年6月16日)いたしました。

調達事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	前年同期比 (%)
売上高	—	8,504百万円	—
セグメント利益	—	6百万円	—

調達事業の売上高は8,504百万円となりました。平成28年7月にパナソニック株式会社との協業がスタートし、同社グループの調達機能を補完する外部パートナーとして部材調達・業務受託・金型管理等の新たなビジネスを開始しました。特に、車載向け液晶、冷蔵庫・給湯機用コンプレッサーを始めとする輸入部材の取引拡大と、台湾現地法人におけるパソコン用部材の取引開始が、売上高伸長に大きく寄与しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から9,356百万円増加し73,295百万円となりました。これは主にたな卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から8,958百万円増加し57,765百万円となりました。これは主に買掛金が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末から398百万円増加し15,529百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想については、本日(平成29年8月7日)公表しました「平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,737,980	5,555,756
受取手形及び売掛金	23,747,217	25,672,639
たな卸資産	15,839,111	20,246,906
繰延税金資産	379,885	210,955
未収入金	1,097,587	2,052,580
その他	639,072	684,548
貸倒引当金	△4,910	△4,063
流動資産合計	45,435,945	54,419,322
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	13,365,329	13,365,329
減価償却累計額	△2,061,907	△2,263,707
リース資産(純額)	11,303,421	11,101,621
その他	3,540,489	3,542,337
有形固定資産合計	14,843,911	14,643,959
無形固定資産		
ソフトウェア	768,283	744,129
ソフトウェア仮勘定	15,827	7,800
のれん	45,365	39,695
その他	8,200	8,200
無形固定資産合計	837,677	799,825
投資その他の資産		
投資有価証券	805,919	838,140
出資金	333,493	550,895
長期貸付金	107,908	105,804
繰延税金資産	106,290	119,560
その他	1,536,956	1,885,806
貸倒引当金	△68,588	△67,630
投資その他の資産合計	2,821,979	3,432,576
固定資産合計	18,503,568	18,876,360
資産合計	63,939,513	73,295,683

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,140,382	21,223,816
短期借入金	11,894,036	17,293,364
1年内返済予定の長期借入金	395,000	395,000
リース債務	757,630	763,789
未払金	4,222,565	3,823,939
未払法人税等	507,304	163,405
賞与引当金	239,421	168,243
その他	685,565	1,204,413
流動負債合計	35,841,904	45,035,972
固定負債		
長期借入金	808,686	693,422
リース債務	11,048,038	10,854,883
繰延税金負債	—	67,224
退職給付に係る負債	163,764	150,990
資産除去債務	724,164	731,995
その他	221,078	231,234
固定負債合計	12,965,732	12,729,751
負債合計	48,807,637	57,765,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,244,234	5,244,234
資本剰余金	2,515,123	2,694,562
利益剰余金	6,818,847	7,061,299
自己株式	△336,167	△185,485
株主資本合計	14,242,037	14,814,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,112	44,777
繰延ヘッジ損益	30,580	△19,155
為替換算調整勘定	423,840	269,268
その他の包括利益累計額合計	482,533	294,890
非支配株主持分	407,304	420,456
純資産合計	15,131,876	15,529,959
負債純資産合計	63,939,513	73,295,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	30,466,281	41,125,800
売上原価	28,302,034	38,032,882
売上総利益	2,164,246	3,092,918
販売費及び一般管理費	1,823,575	1,981,742
営業利益	340,671	1,111,176
営業外収益		
受取利息	558	328
受取配当金	683	822
匿名組合投資利益	47,137	55,162
為替差益	9,615	16,098
その他	71,622	69,710
営業外収益合計	129,618	142,122
営業外費用		
支払利息	126,391	149,353
債権売却損	19,498	42,023
持分法による投資損失	2,322	9,057
その他	3,219	8,312
営業外費用合計	151,432	208,747
経常利益	318,857	1,044,551
特別利益		
国庫補助金	—	14,000
特別利益合計	—	14,000
特別損失		
固定資産除却損	—	4,962
特別損失合計	—	4,962
税金等調整前四半期純利益	318,857	1,053,589
法人税、住民税及び事業税	159,041	147,093
過年度法人税等	56,807	—
法人税等調整額	△50,744	235,802
法人税等合計	165,104	382,895
四半期純利益	153,753	670,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,160	11,174
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,593	659,519

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	153,753	670,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,786	16,665
繰延ヘッジ損益	94,091	△50,307
為替換算調整勘定	△342,039	△159,507
その他の包括利益合計	△258,734	△193,150
四半期包括利益	△104,980	477,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△124,470	471,876
非支配株主に係る四半期包括利益	19,489	5,666

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月25日付で、WPG Holdings Limitedを引受先とした第三者割当による自己株式の処分を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が179,439千円増加、自己株式が134,280千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,694,562千円、自己株式が185,485千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	デバイス事業	環境エネルギー 事業	調達事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,122,647	2,343,634	—	30,466,281	—	30,466,281
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,122,647	2,343,634	—	30,466,281	—	30,466,281
セグメント利益又は 損失(△)	△30,321	370,992	—	340,671	—	340,671

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	デバイス事業	環境エネルギー 事業	調達事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,015,736	3,605,129	8,504,935	41,125,800	—	41,125,800
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,602	—	1,685	5,287	△5,287	—
計	29,019,338	3,605,129	8,506,620	41,131,088	△5,287	41,125,800
セグメント利益	97,243	1,007,501	6,431	1,111,176	—	1,111,176

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。